

## ◎教育環境整備について

横須賀市立小中学校適正配置審議会から教育委員会へ答申されました田浦地域及び走水・馬堀地域における市立小中学校の教育環境整備の推進について、令和5年11月2日に行われました教育委員会議にて答申内容を報告しました。

その後、田浦地域及び走水・馬堀地域において第7回地域別小中学校教育環境整備検討協議会及び地域説明会を開催しましたので、報告します。

### 1 答申内容の概要について

#### (1) 答申内容について

##### ア 田浦地域について

「田浦小学校区を長浦小学校区に編入する方策が妥当である。」

##### イ 走水・馬堀地域について

「走水小学校区を馬堀小学校区に編入する方策が妥当である。」

#### (2) 付言

答申の付言として、以下の2点について述べられています。

- ・教育環境整備の方策を実施するに当たっては、両校の児童が円滑に新たな環境で学べるようにすることや通学の安全を確保する方策を講じる必要があること。
- ・通学路が遠距離となっている地域もあることから、今後は、全市的な遠距離通学に対する方策の検討が必要であること。

### 2 第7回地域別小中学校教育環境整備検討協議会について

両地域において第7回地域別小中学校教育環境整備検討協議会を開催し、答申内容の説明を行いました。協議会での主な意見の概要につきましては、以下のとおりです。

その他、意見の詳細については、別添資料「地域別小中学校教育環境整備検討協議会及び協議会以外での意見等の概要」のとおりです。

#### (1) 田浦地域

##### ア 田浦小学校区を長浦小学校区へ編入することについて（別添資料15～16ページ）

- ・統合に反対の意見
- ・「編入」と「統合」では意味が違う
- ・統合時期について十分な準備期間を持つべき
- ・両校の地域で温度差を感じる。長浦地域は長浦小学校の校名や校歌などが変わると思っていない。残してほしい

イ 通学や通学路について（別添資料 17 ページ）

- ・スクールバスや交通費の補助など、通学の支援に対する具体的な要望

ウ 地域について（別添資料 18 ページ）

- ・統合時期が最短で令和 7 年度というのは拙速である。準備期間が必要
- ・まちづくりという観点等から、統合による地域への影響を考えてほしい

## （2）走水・馬堀地域

ア 走水小学校区を馬堀小学校区に編入することについて（別添資料 63～64 ページ）

- ・統合に反対の意見
- ・市議会などに説明する際には、しっかりと地域の意見を伝えてほしい
- ・児童同士が交流できる機会を設けてほしい
- ・「編入」と「統合」では意味が違う。「走水」の名前を残してほしい

イ 通学や通学路について（別添資料 65 ページ）

- ・徒歩での通学となると、通学路に暗いトンネルや細い路地などがあり、危険がある
- ・バス通学となると、走水は信号がないので、配慮が必要

ウ 跡地利用について（別添資料 66 ページ）

- ・廃墟のようになってしまうのは非常にもったいない。うまく活用してほしい

エ 地域や環境について（別添資料 67～68 ページ）

- ・走水の住民は、学校がなくなることによる地域の衰退を一番懸念している
- ・走水の伝統行事を支えてきた小学校がなくなると、地域の生活に大きな影響がある

## 3 地域説明会について

### （1）開催状況について

次の日程で地域説明会を開催し、答申内容の説明及び質疑応答を行いました。

日時	場所	対象	参加人数
11月20日（月） 午後 6 時	走水小学校 体育館	走水小学校区	延33人
11月21日（火） 午後 6 時	大津コミュニティセンター 学習室 4・5・6	馬堀小学校区	延 4 人
11月25日（土） 午後 3 時45分	大津コミュニティセンター 体育室	走水小学校区 馬堀小学校区	延19人
12月 1 日（金） 午後 6 時	田浦小学校 体育館	田浦小学校区	延85人
12月 3 日（日） 午後 6 時	田浦コミュニティセンター 集会室	田浦小学校区 長浦小学校区	延27人
12月 7 日（木） 午後 6 時	長浦コミュニティセンター 集会室兼体育室	長浦小学校区	延25人

## (2) 地域説明会での意見について

地域説明会での主な意見の概要については以下のとおりです。その他、意見の詳細については、別添資料「地域別小中学校教育環境整備検討協議会及び協議会以外での意見等の概要」のとおりです。

### ア 田浦地域

(ア) 田浦小学校区を長浦小学校区に編入することについて（別添資料 19～30 ページ）

- ・田浦小学校の児童がクラスでアンケートを行い、大多数のクラスの人が統合には反対であること、不安な気持ちを持っていることが報告された
- ・統合に反対の意見
- ・統合時期が最短で令和 7 年度というのは短すぎる
- ・統合により長浦小学校の校名や校歌が変わってしまうかもしれないことへの反対
- ・統合時期に関しては慎重に検討してほしい
- ・児童の意見を聴取し、検討すべき

(イ) 通学や通学路について（別添資料 31～32 ページ）

- ・統合に伴い、通学が遠距離になるということや、トンネルなどの課題がある
- ・船越小学校に通わせた方が安全なのではないか

(ウ) 学校規模について（別添資料 33～34 ページ）

- ・適正規模を 12 から 24 学級としている教育委員会の方針を見直すべき
- ・小規模校に魅力を感じており、小規模校には小規模校のメリットがある

(エ) 跡地利用について（別添資料 35 ページ）

- ・田浦地域は避難場所や公園が少なく、小学校は地域活動の拠点である
- ・地域の意見を十分に汲み取ってほしい

(オ) 地域や環境について（別添資料 36～38 ページ）

- ・統合後の地域への影響や衰退が心配
- ・人口を増やす政策を行ってほしい

### イ 走水・馬堀地域

(ア) 走水小学校区を馬堀小学校区に編入することについて（別添資料 69～74 ページ）

- ・統合に反対の意見
- ・馬堀小学校と統合しても走水の形を残さないと歴史がなくなってしまう
- ・防衛大学の宿舎が売却されれば人口増加が見込まれる
- ・望洋小学校も含めた近隣 3 校で連携した共存共栄の道も検討すべき

(イ) 通学や通学路について（別添資料 75～76 ページ）

- ・通学距離が最長 3 キロになること、沿岸部分の越波の問題への懸念

(ウ) 学校規模について（別添資料 77～78 ページ）

- ・適正規模を 12 から 24 学級としている教育委員会の方針を見直すべき
- ・小規模特別認定校であれば適正規模という基準に該当しないのではないかと

(エ) 地域や環境について (別添資料 80～82 ページ)

- ・ 走水地域は教育資源が豊富である
- ・ 走水小学校は地域の活性化に繋がる拠点である
- ・ 走水小学校は地域で一か所しかない災害時避難所であり、重要な防災施設である

#### 4 教育環境整備の推進にあたっての課題について

(1) 全般的なもの

- ・ 子どもたちへの意見聴取や不安の解消方法
- ・ 教育環境整備についての地域への十分な説明
- ・ 特色ある小規模校の存続
- ・ 統合時期の決定
- ・ 学校名の検討

(2) 地域について

- ・ 統合による地域の衰退を懸念する地域の意見に対し、まちづくりの視点、定住促進策などの全庁的な取り組み

(3) 適正規模について

- ・ 適正規模 (12 から 24 学級) の考え方

(4) 通学について

- ・ 通学路の安全確保

(5) 跡地の活用について

- ・ 跡地利用の全庁的な検討

(参考) これまでの検討経過について

内容	開催年月日	審議事項等
第1回 審議会	令和4年5月23日	検討地域・対象校の現状・課題について
第1回 協議会	田浦地域 令和4年5月26日 走水・馬堀地域 令和4年5月30日	対象校の現状・課題について 方策案の検討について
第2回 協議会	田浦地域 令和4年7月13日 走水・馬堀地域 令和4年7月19日	対象校の現状・課題について 方策案の検討について
第3回 協議会	田浦地域 令和4年10月3日 走水・馬堀地域 令和4年10月14日	対象校の現状・課題について 方策案の検討について
第2回 審議会	令和4年12月26日	地域別協議会の中間報告について
第4回 協議会	田浦地域 令和5年1月31日 走水・馬堀地域 令和5年1月23日	対象校の現状・課題について 方策案の検討について
第5回 協議会	田浦地域 令和5年3月29日 走水・馬堀地域 令和5年3月17日	対象校の現状・課題について 方策案の検討について
第6回 協議会	田浦地域 令和5年5月19日 走水・馬堀地域 令和5年5月25日	意見のとりまとめ
第3回 審議会	令和5年6月26日	検討地域・対象校の教育環境整備の方策 について
第4回 審議会	令和5年7月31日	
第5回 審議会	令和5年9月14日	
第6回 審議会	令和5年10月12日	答申のとりまとめ
第7回 協議会	田浦地域 令和5年11月16日 走水・馬堀地域 令和5年11月9日	答申内容の説明